

SoyaLabo10（通称：ラボテン）とは、第9期北海道総合開発計画及び北海道総合計画の推進のため、稚内開発建設部と宗谷総合振興局が主体となり、以下の3つの取組を中心として、継続的に地域課題の解決に取り組むための官民連携のプラットフォームです。

民

SoyaLabo10ミーティング

☆テーマの共有☆

官

宗谷地域づくり連携会議

※平成20年から継続する既存の会議

◆民間事業者等による意見交換

※テーマに応じてラボテンメンバーを選定

注）ラボテンメンバーとは、官民問わず宗谷の地域づくりのために実際に行動している或いは行動しようとしている者。

管内10市町村
への情報共有**地域の課題**

◆管内10市町村の首長等による意見交換

〔ラボテンの目的〕

- 宗谷地域が一丸となって取り組む機運の醸成
- 行政機関と民間事業者の連携強化（気軽に相談）
- 行政機関同士の連携 ○民間事業者同士の連携
- 地域の課題解決に向けた具体的な取組（共創）を促進。
- 継続的な取組を担保 ○行政機関による情報の共有
- 地域課題の発掘

広報

SoyaLabo10シンポジウム

意見交換にとどまらず
実際に取り組む！！



具体的な取組

◆地域課題への取組状況、成果等について
プロセスも含めて発信

SoyaLabo10ミーティングと宗谷地域づくり連携会議の意見を踏まえ、第9期北海道総合開発計画及び北海道総合計画の理解と浸透等を目的とした広報活動

※宗谷管内を持ち回りで毎年開催予定。

